



須木庁舎だより 7月号

2014 NO.84



大自然の内山を教えたい。



やるぞ！まちおこし！「田植え体験」

山びこの里実行委員会（内山地区）

編集発行／小林市須木庁舎地域振興課
TEL. 0984-48-3130 FAX. 0984-48-2269
携帯版 <http://www.city.kobayashi.lg.jp/i/>

〒886-0192 小林市須木中原 1 7 5 7 番地
P <http://www.city.kobayashi.lg.jp>

創部四十周年 鳥田町剣道部

今回鳥田町剣道部は、昭和四十九年に創立された。鳥田町剣道部は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。

鳥田町剣道部は、昭和四十九年に創立された。鳥田町剣道部は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。

鳥田町剣道部は、昭和四十九年に創立された。鳥田町剣道部は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。鳥田町小高小は、鳥田町小高小で活動している。



第25回須木中央保育園 夏まつりのお知らせ



日時 平成26年7月5日（土）18:00～21:00（雨天決行）
場所 須木中央保育園 園庭（雨天の場合は、須木中央保育園ホール）
どうぞ皆さまでお楽しみになってお待ちして！

夏だ！まつりだ！花火だ！ドーン！！

須木分館の旬な情報や話題をお届けします。
おすすめ本の紹介

庭づくり、始めるから楽しむか？
小スペースだからこそ楽しめる庭づくり

『はじめての小さな庭づくり』
監修・山元 和実

もうすぐ夏休み！自由研究や調べ学習のお悩み解決に役立つ一冊。

『おまかせ自由研究＆調べ学習』
編著・朝日小学生新聞編集部

＊貸出中の図書は予約できます＊
「お問合せ」
須木分館
☎ 四八・二九五四

地域協議会だより

須木地域協議会では、毎月1回、須木地区の事業に関することや、須木地区の活性化などを協議する「地域協議会」を開催しています。以下、5月に行われた地域協議会の主な内容を紹介いたします。

- (1) 小林市地域活性化交付金事業の審議について
 ◎申請団体：山びこの里実行委員会
 事業名：内山地区農業体験事業
 別途、今後の地域協議会で再審議することになりました。
 ◎申請団体：内山ほぜ祭り
 事業名：内山ほぜ祭り
 ほぜ祭りについては各地区で行われているため、各地区との状況を確認し、交付金の活用方法について地域協議会で協議していくこととなりました。
 ◎申請団体：永田地区やちえみろろ会
 事業名：地域環境の美化と安全確保活動事業
 申請内容について協議され、承認されました(交付金額：20万円)
 また、継続審議になっておりました上九瀬区の「防災・地域情報等広報設備整備事業」につき、事務局より地域活性化交付金の活用ではなく、県の補助金を活用して事業実施するよう進める旨の説明がありました。
 (2) 須木地区の人口問題について
 事務局から須木地区の人口問題について、昭和60年と平成26年度を比較すると、人口減少率は39.2%であることなどが説明され、今後、特に若者定住について地域協議会で協議していく必要があるとの意見が出されました。
 (3) 地域おこし協力隊について
 事務局より地域おこし協力隊を須木地区でも2名募集することになり、募集期間は6月2日から7月10日までで、応募者の中から厳選していく旨の説明がありました。
 (4) 宮崎・須木線県道26号線改良促進協議会総会・地域公共交通協議会・地域公共交通活性化協議会について
 岩元会長より、宮崎・須木線の第1期整備区間の整備内容や予算、今後の計画について説明があり、事務局より、須木地区の公共交通サービスの状況や、10月1日から実施される内山・岩前線の内容について説明しました。
 今後、須木地区の活性化のために協議を進めて参りますので、ご意見等がありましたら、地域振興課 (TEL48-3130) までご連絡ください。

6月15日(日)、やまびこの里実行委員会主催による、もち米の田植えによる農業体験が内山地区で開催されました。
 この事業は地域活性化交付金事業を活用し、小林中学校の生徒や保護者、地元住民など総勢約40名で行い、春の田植えから秋の稲刈り、脱穀など農業体験を通じて内山地区の活性化を目的に計画されました。
 山びこの里実行委員会は、上原勝会長を発起人とし、内山地区の住民で構成されています。旧内山小学校は平成22年に休校となり、平成25年には閉校となりました。内山地区の子ども達や野尻の学校へ登校するようになったことで、いつそ地区が寂しくなりました。



そんな時に、小林中学校男子ソフトテニス部が内山地区へ合宿に訪れ、休日の2日間を旧内山小学校を使用し練習に励んでいました。上原会長は大声を上げながらボールを追う子ども達の姿に、ありし日の内山小中学生の姿を重ね、何か活動を始めて、「再び内山に活気を呼び戻したい」と強く思い、小林ソフトテニス部に声をかけて、実現した事業です。今回、農作業で田植え網を使用することとなり、使用計画を立てていましたが、子ども達が楽しんでいる間に田んぼを埋め尽くし、結局機械植えをすることとなり、お屋に内山の田んぼへ集合し、内山地区の人たちが白米や赤飯のおにぎり、煮しめやがね等をふるまい、子ども達は昔ながらの食事を体験しました。田植え後は苗箱を洗い、お茶休憩の後、上原会長宅ではの体験に子ども達も輝かしていました。

「けが人が出ることもなく無事に過ごせて安心しました。子ども達や保護者の楽しそうな笑顔や声が聴けて本当に良かった」と、会長をはじめ、山びこの里実行委員会全員が嬉しそうに喜んでいました。
 子ども達も、「美味しいご飯、楽しいびわ狩り、すごく楽しかったです。今度は田んぼでドッジボールをやりたい」とすっかり内山地区が気に入った様子で、「豊かな自然に囲まれた内山で過ごす子ども達は、普段とは違う姿を見せ心も体も一回り大きくなったようです。いい経験が出来て本当によかった」と一緒に訪れた保護者の皆さんも大変喜んでいました。今後は、秋の稲刈りを手刈りと機械による刈取り作業を行い、掛け干しで乾燥させ脱穀をする予定です。収穫されたもち米も餅つきや、赤飯や山菜おこわ作り、製粉してお菓子作りなどをして地元と子ども達との交流の場を予定しています。

狩猟免許試験の日程について

- 平成26年度の狩猟免許試験については下記のとおり実施します。
1. 狩猟免許の種類
 - 第1種銃猟免許 銃器(装薬銃、空気銃)を使用する猟法
 - 第2種銃猟免許(空気銃)を使用する猟法
 - わな猟免許 わな(くくりわな、はこわな、はこおとし等)を使用する猟法
 - 網猟免許 網(むそう網、はり網、つき網等)を使用する猟法
 2. 狩猟免許試験日程及び会場
 - 第1回 7月23日(水曜日) 宮崎県庁ほか3会場
 - 第2回 9月7日(日曜日) 宮崎県庁ほか1会場
 - 第3回 1月25日(日曜日) 宮崎県庁
 3. 受付期間及び書類等の提出先
 - 受付期間 第1回試験 (終了) 7月28日~8月15日
 - 第2回試験 7月28日~1月5日
 - 第3回試験 12月8日~1月5日
- 提出先 須木庁舎地域整備課、西諸県農林振興局
 ※詳細については、下記の方へお問い合わせください。
 ・須木庁舎地域整備課 48-3131
 ・西諸県農林振興局林務課 23-4725

高校生の3つ星レストラン

小林西高校調理科の生徒による、高校生の3つ星レストランが開催されます。未来の巨匠の料理を、食べるにきませんか。

日時 平成26年7月18日・19日(第1回目)
 平成26年8月8日・9日(第2回目)
営業時間 11:00~14:00
すきむらんどレストラン
場所 すきむらんどレストラン
料金 大人1,000円 小学生以下 800円
料理 バイキング料理(全28種類)



安全な地域づくりを目指して 鳥田町地区で土の作りを実施

六月十三日鳥田町地区住民による、土の作りが実施され、土の作りが防災倉庫として活用されることが期待されています。鳥田町地区の防災倉庫は、土の作りが実施されることで、防災倉庫の防災機能がより充実する見込みです。鳥田町地区の防災倉庫は、土の作りが実施されることで、防災機能がより充実する見込みです。鳥田町地区の防災倉庫は、土の作りが実施されることで、防災機能がより充実する見込みです。



(旧一部詰所)倉庫に収納しました。